

くら 庫ちゃん 大工通信

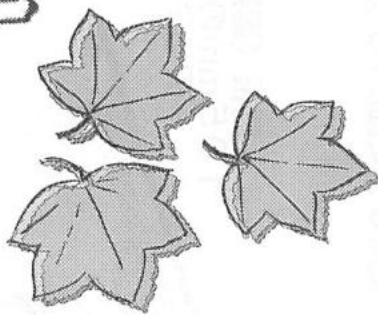
Vol.11

か
手
ゆ
が
い
と
ど
こ
ろ
に
…

いつもお世話になっております。

「秋が有ったのかなあ」と言う今年。寒暖のはげしい季節です。年の瀬が近づき何かとあわただしくなりますが、健康であります様お祈りいたします。

経理担当の「おかあさん」より



FPだからできる 環境に負担の少ない家づくり

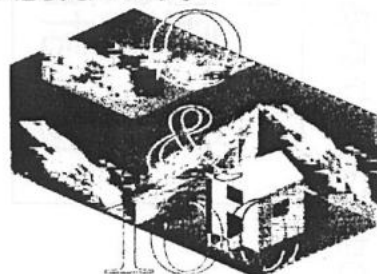
地球温暖化に 歯止めをかけるために

社会問題にもなっている地球の温暖化問題。二酸化炭素の大幅な削減が緊急問題とされていますが、その解決策としては家の消費エネルギーをゼロに近づけること、無駄な産業廃棄物を出さないことが温暖化を防ぐ決め手となります。



家づくりに求められていること

消費エネルギーがゼロになること、これが環境負荷の低減につながります。家をゼロエネルギーに近づけるには、石油や電気などの消費エネルギーを極力使わない構造体と高い性能を持つことが必要なのです。



「FPの家」が目指すのは ゼロエネルギーの100年住宅

ゼロエネルギーで100年住宅。それが「FPの家」が目指すところ。

硬質ウレタンを使用した長寿命住宅「FPの家」。それはグラスウール断熱住宅に比べて結露などの心配が少なく、構造材が腐る原因を防ぐことが可能なためメンテナンスさえしっかりすれば、一世紀という風雪を耐え抜けるのです。



「FPの家」づくりのコンセプトは 環境保護にもつながります

長寿住宅＝森林保護。住宅はいずれ産業廃棄物になりますが、長くもてば大型ゴミの発生を少なくすることができます。

「FPの家」は、世界で最も進んだ断熱素材として評価を得ている硬質ウレタンを使用。さらに断熱ドアや断熱・遮熱ウィンドウを使用することで熱損失を一層低くし、太陽光発電で自然エネルギーを自足できる等、限りなくゼロエネルギーに近づける工夫をしています。

すくなく健康 いと健康

心地よい眠りは寝具選びから～快眠～

■快適な寝床内気象づくり
寝床内気象とは、ふとんの中の温度や湿度のこと。首筋や肩から冷気が入り込んだり、足元が冷たくて寝つかれないことはありませんか？寝心地を妨げられるのは、寝床内気象が適正に保たれていない場合が多いです。寝床内気象の温度は体温より少し低い33度前後、湿度は50%前後とされています。この安眠領域を保てば、快眠が得られるのです。
快適な寝床内気象をつくるには、ふとんや毛布、枕などの寝具選びから始めましょう。

■掛けふとん
身体に直接触れる掛けふとんは汗を吸収しやすいもので、湿気をこもらせないものがベスト。しかも、寝返りを打つときにふとんが重いと、身体に負担がかかるので適度な軽さのタイプを選んでください。羽毛ふとんは夏はさわやかに、冬は暖かく眠れます。

■敷きふとん
寝姿勢を自然に保つため、敷きふとんには、ほどよい硬さが必要です。そして、身体を水平に支えるタイプがおすすめです。

みなさん!! お元気ですか?

うちも皆、元気です。

にぎやかな「体育祭・文化祭・秋祭り」等々、1年の大事業が終わったと思うとすでに「暮れ」の感。振り返ってみればこの1年何をして来たのかとを感じるこの頃。

「温故知新」と「一期一会」

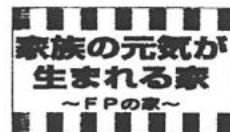
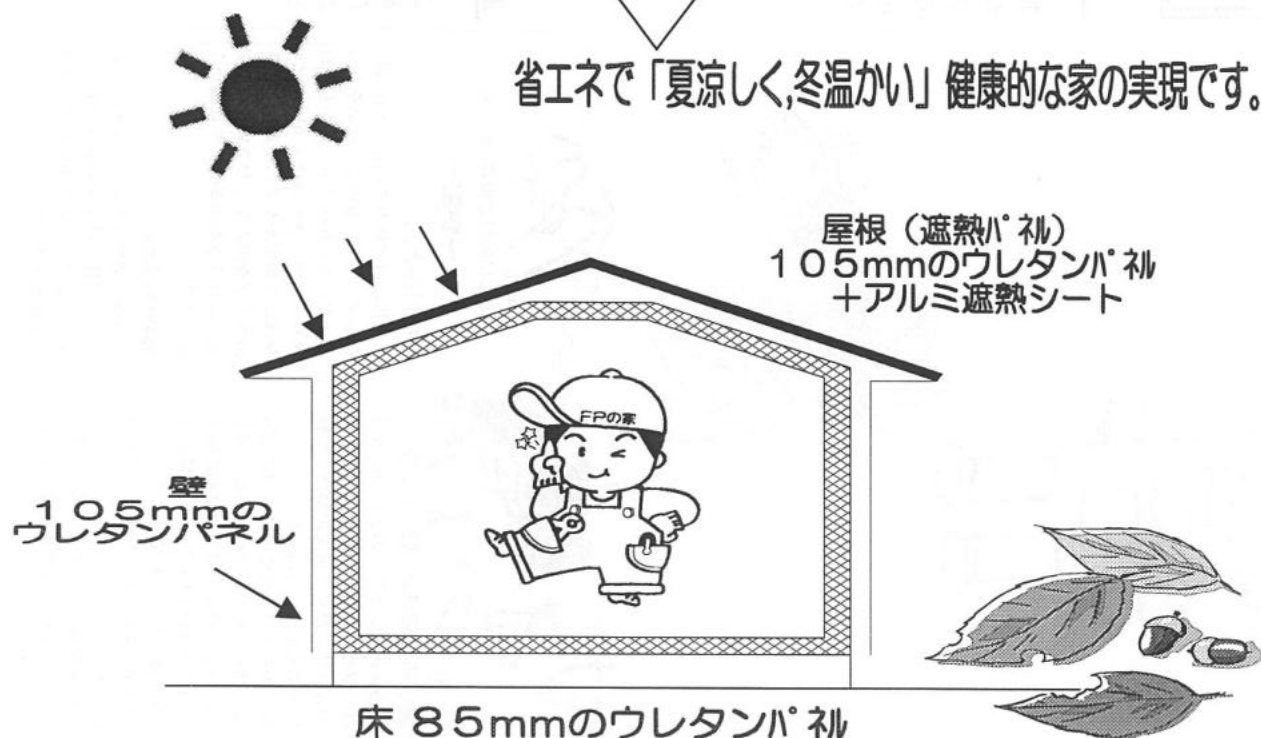
「景気は、..?」と同じ事を考えても解決にはならず、これが与えられた「条件」ならば、「お客様の立場」になり出来る事を一つ々実行するのみ。今は誰もが「頼る考え・共有できる常識」が薄れ、何かを探し求めているような気がします。

私たちの子供らに、自らがどんな時代に育ち、次世代に何が残せ、そして今後社会にどのような役目を果たすべきなのか、「温故知新」と「一期一会」という言葉の中に答えがあるような気がします。

FPの家をおすすめする理由

- ① 高断熱住宅だから、暑さ寒さを防ぎます。
- ② 高气密住宅だから、すきま風がありません。
- ③ 計画換気だから、家全体の空気がきれいです。

省エネで「夏涼しく、冬温かい」健康的な家の実現です。



冬だって快適・元気! みんながうらやましがる

風邪に勝つ冬を送ろう

だんだん、風邪ひきさんの数が増えているようですが、みなさん、お元気でお過ごしですか? 冬になると多くなる風邪。冬だから仕方がない、と考えている人はいませんか? 実は、そうとばかりはいえないのです。「家を建て替えたら風邪をひかなくなった」。FPの家には、そんなうれしい声も多数届いています。



【外からは同じように見えても、構造の違いで体への影響はまったく違うものに...】



証言1

子どもの病欠が減りました。ヨカッタ♪

我が家では、冬になると子どもが学校で風邪をもらってきて、その風邪が仲良く家族間にうつって回るのが常でした。でもFPの家にしてからは、不思議と風邪をひかなくなりました。「冬だからしょうがない」「学校ではやっているからしょうがない」ということではなかったのですね。すきま風やホコリ・チリが入り込んだり、家の中の温度差がありすぎたり。今は病欠も減り、冬=風邪という図式もなくなりました。



証言2

夜、トイレに起きるのが楽になりました。ヨカッタ♪

子どもたちも結婚をして家庭を持ち、今は夫婦二人暮らし。冬は体が冷えるせいか、夜、トイレに起きる回数が多くて。布団から出るのも寒いし本当に苦痛でした。ところが、FPの家にしてからは朝までぐっすり! 布団から出てプルプルと寒いおもいをするともなくなったせいか、風邪もひかなくなりましたね。子どもたちにも「元気でいてくれるのが何より」とうれしい言葉をプレゼントされました。



FPの家の室内温度は18~22℃と快適!

徹底的な高气密・高断熱の高性能住宅「FPの家」。気密性と断熱性をより強固なものにするために「FPの家」の玄関ドアは、断熱ドアが標準装備。高性能住宅にとって、開口部の断熱性は不可欠なのです。ということで、窓には断熱性に優れたウィンドウを使

用しています。このように優れた機能性に「24時間計画換気システム」がプラスされているので「FPの家」は、気持ちいい温度と湿度で空気もキレイ。風邪知らずの心地よさを是非実感してくださいね。

ホームページ

<https://www.fp-sashida.net/>

Original Frame & Urethan Panel

